

# 東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第8回 学校建築シンポジウム

## 『健康と学習効率の視点から学校建築の環境計画を再考する』

～東日本大震災を契機として～

住宅・業務建築における健康性・知的生産性の向上が進む一方で、学校建築においては、夏の暑さと冬の寒さなどの改善対策が遅れており、児童生徒・教職員の健康と学習効率の視点からの質的向上が求められています。エコスクールの整備推進においても学校建築の環境品質向上と環境負荷低減の両立を目指すこととされており、そのための評価システムとして学校建築総合環境性能評価システム（CASBEE-学校）も活用されはじめました。

断熱、日射取得、日射遮蔽、採光、通風などの諸性能が優れた学校建築は、平常時には児童生徒・教職員の健康と学習効率向上に資するとともに、大震災時には、高齢者、乳幼児を含む地域住民が数日～数か月に及ぶ避難所として、電力、燃料などが乏しくなっても室内環境の悪化を緩和し、肺炎、低体温症、熱中症などの疾病を抑制する効果も期待されることです。

このたびの東日本大震災では、以上のようなことを感じた方も多いのではないかと思います。このため、本シンポジウムでは、平常時と共に大震災時のことも考慮して、健康・学習効率の視点から学校建築の環境計画についてディスカッションしたいと思います。

開催日時 : 2011年7月9日(土曜日) 13時30分～17時  
場 所 : 東京工業大学 教育環境創造研究センター会議室(緑ヶ丘4号館2階)  
住所 東京都目黒区大岡山2-12-1  
最寄駅からの案内 : 東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分、大学西門から30m  
(最寄駅は大岡山駅ではありません。添付している地図をご覧ください)  
<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>  
車の方は、大学正門(大岡山駅前)から構内にお入り下さい。

講 演	: 伊香賀俊治(慶應義塾大学)	主旨説明
	伊藤一秀(九州大学)	教室の温熱環境と学習効率
	海野剛志(川崎市教育委員会)	学校施設整備の立場から
	小泉雅生(首都大学東京)	コメンテーター

司 会 : 伊香賀俊治(慶應義塾大学)  
参加予定 : 舌津一良(上智学院)、山川昌男(文部科学省)、  
長澤 悟(東洋大学)、湯澤正信(関東学院大学)、金箱温春(金箱構造設計事務所)、  
宮本文人 斎尾直子 菅原麻衣子(東京工業大学)

シンポジウム終了後、30分から1時間程度のミニ懇親パーティを開催します(参加費:500円)。是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。また、本案内をお知り合いの方に転送して頂くと共に、お誘いあわせの上、ご参加頂ければ幸いです。

東京工業大学教育環境創造研究センター長  
宮本 文人

### 【参加受付】

定 員 : 60名(申込先着順)  
申込方法 : 氏名、勤務先・所属、電話番号、メールを明記の上メールまたはFAXでお申し込み下さい。  
申込・連絡先 : 東京工業大学教育環境創造研究センター 菅原麻衣子  
住所 : 東京都目黒区大岡山2-12-1  
電話 : 03-5734-2384(宮本研究室) FAX : 03-5734-2999  
E-mail : sugawara.m.ab@m.titech.ac.jp



東京工業大学  
教育環境創造研究センター  
緑が丘4号館2階会議室  
東急大井町線緑が丘駅  
から徒歩3分、  
大学西門から30m  
西門からすぐ見える  
グレイの2階建ての  
建物です

東京工業大学 教育環境創造研究センター主催 第8回学校建築シンポジウム  
『健康と学習効率の視点から学校建築の環境計画を再考する』  
～東日本大震災を契機として～

開催日時： 2011年7月9日（土曜日） 13時30分～17時  
場 所： 東京工業大学 教育環境センター一会議室（緑が丘4号館2階211）  
住所：東京都目黒区大岡山2-12-1  
東急大井町線 緑が丘駅から徒歩3分 大学西門から30m  
（最寄り駅は大岡山駅ではありません。地図をご覧ください  
西門からすぐ見えるグレイの2階建ての建物です）  
<http://www.rcfef.gh4.titech.ac.jp/center/index.htm>  
車の方は、大学正門（大岡山駅前）から大学構内にお入り下さい。

連絡先：東京工業大学教育環境創造研究センター 菅原麻衣子  
住所：東京都目黒区大岡山2-12-1  
電話：03-5734-2384（宮本研究室） FAX：03-5734-2999